

## 第1034回教育委員会会議録概要

1 日 時 平成27年11月18日(水) 午後3時00分～午後4時15分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 森近教育長 吉井委員 西野委員 八田委員  
北企画幹 古谷企画幹(学校教育) 穴吹企画幹(教育振興)  
内田企画幹(高校改革) 淵本企画幹(義務教育) 田中高校教育課長  
春日課長(学力向上) 渡辺生涯学習・文化財課長 吉野スポーツ保健課長

4 議 題  
なし

5 審議事項

(1) 開会宣告 午後3時00分

(2) 会議録署名人の指名 西野委員 八田委員

(3) 議事要録

教育長 本日の協議報告事項4については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開といたしたい旨発議

———当該議案を非公開と決定———

◎協議・報告事項

(1) 平成28年度福井県立学校寄宿舎指導員採用選考試験の実施について

吉井委員 応募に当たって教員の資格等、何か資格が必要になるのか。

企画幹(高校改革) 必要な資格は特に設けてない。特別支援が必要な子どもに対して、しっかりケアをしていくという気持ちが一番大切であり、こういったところを作文や面接等で確認していきたい。

吉井委員 年齢の制限はないのか。

企画幹(高校改革) 定年年齢に達する前であれば制限はない。

西野委員 6校の特別支援学校等での異動はあるのか。

企画幹(高校改革) 地域的なところがあるので、大きく異動することはないが、普通の人事異

動と同様に行っていく。

八田委員 寄宿舍とは寝泊りをして、食事を摂るような施設のことか。

企画幹（高校改革） 盲学校やろう学校については県内に1つしかなく、特別支援学校も遠隔地から通っている子どもがいるため、学校から帰ってきてそこで寝泊りをして食事を摂って、また学校に行くといった生活の場としてこの寄宿舍を設けている。

西野委員 スポーツ特別選考で採用された方は、スポーツを指導することになるのか。

企画幹（高校改革） 直接、特別支援学校の生徒に教えることはないが、特別な技能を持っている方であるので、特別支援学校以外で活用できることもあると考えている。採用後、本人とその他での活用の仕方について話し合いをしていくことになる。

### （2）福井県学力調査（SASA2015）の実施について

八田委員 受験した子どもたち一人一人に結果はフィードバックされるのか。

春日教育研究所副所長 児童・生徒には個別に結果を返していく。

西野委員 他県でも同様の学力調査を実施しているのか。

春日教育研究所副所長 それほど多くはないが、増えてきているようである。

西野委員 生活や学習に関する意識・実態の調査はいつ頃から開始したのか。

春日教育研究所副所長 後日報告させていただく。

### （3）福井県教育振興基本計画の策定について

吉井委員 方針2の中に県立高校入試において高校ごとの選択問題を導入とあるが、これは高校ごとに問題が違ってくることになるのか。

高校教育課長 具体的に決定しているわけではないが、2種類の問題を作成し、高校ごとにどの問題を選択するかを決めていくような考えを持っている。

吉井委員 放課後子どもクラブの整備は非常に重要で、そこで勉強も教えられると学力アップにもつながるのではないか。

教育長 福井県は全国的にも整備が進んでいる方である。今後は研修会も開催し、指導者の質も上げていく予定である。

吉井委員 先日の東海北陸ブロックの教育委員協議会において、教員採用試験で、英語資格保有者について加点をすることを検討していると話をしたところ、非常に驚かれた。

教育長 これからはいろいろな場面で英語が必要になってくるため、全ての教員について英語の資格をその能力として評価するものである。その教員が活躍することで子どもたちにも意味があるのではないかと考えている。

西野委員 デュアルシステムは職業系の高校全般で実施するのか。

高校教育課長 2年生で5日間程度のインターンシップを経験する。その後、3年生になってデュアルシステムとして毎週1回、何か月かにわたって企業実習を行うものであり、モデル的に1校で始める予定である。

八田委員 夜間定時制高校を昼間に移行し、分校も廃止することになるのか。

高校教育課長 もともと夜間定時制は、昼間働いて、夜間に勉強をしに来るものであったが、現状としては不登校になっていた生徒の受け皿であったりとか、なかなか対人関係がうまく作れない生徒が多く、職業を持って入ってくる生徒はほとんどいない。その中で、武生定時制の昼間には生徒が多く、夜間はまばらという状況であり、昼間定時制の方がニーズが高いと考えている。  
分校についても、原則として見直していく必要があると考えている。

吉井委員 再編検討委員会はいつごろ設置するのか。

高校教育課長 できるだけ早く設置し、検討に入っていきたい。

八田委員 5年間の計画ということであるが、毎年取組み状況を報告することは考えているのか。

企画幹(教育振興) 計画とは別に、教育委員会では年度ごとに取組みを点検評価することになっており、その中でやっていくことになる。

#### (4) 国登録有形文化財の新規登録について

教育長 本日の会議の終了を宣告